

おもしろいと感じる“なにか”を見つける

身近にある“あそびのもと”

子どもは、どんなものでも「あそび」にしてしまいます。歩道を歩いているときに同じ色のしき石を選んで「けんけん」で進んだり、落ちているどんぐりなどの木の実を集めたり、電車の外の景色をあきることなくながめていたり——身の回りにあるものなかに、さまざまな「あそび」を見つけ出します。大人の目からみると「つまらない」ものでも、そこに「おもしろさ」を見つけて、子どもは「あそび」にしてしまいます。「あそびのもと」はいろいろなところにあって、そこに楽しさやおもしろさを見つけることができれば、なんでも「あそび」になるのかもしれませんが、今月は、「新聞紙」から生まれる「あそび」を考えてみました。

《新聞紙》から生まれる、いろいろな《あそび》

配達されて読むときは《新聞》。少し時間がたつと《新聞紙》として、「ごみ」にされてしまいます。おじいさんやおばあさんが子どものころには、習字の練習に使ったり、八百屋や魚屋で包み紙がわりに使ったりしていました。《新聞》としての使命を終えたあとは、「捨てても、もったいない紙」として再利用されていたのです。

大きく広げて「かぶと」を折れば、子どもがかぶって遊べる大きさのものが作れます。男の子たちは、《新聞紙》を丸めて「かたな」にして、ちゃんばらごっこ。あたって、それほど痛くはありません。持ちやすい太さでじょうぶなものを作ろうと、《新聞紙》の枚数をかえたり、きつく丸めたり、「かたな」作りも工夫します。

「かたな」が、いつのまにか「バット」に変身することもあります。丸めてボールのようにした《新聞紙》を打てば、野球ごっこに。ちょっとした思いつき——豊かな想像力が《あそび》を作りだします。

“破る(切る)”——それだけでも《あそび》に

破る(切る)、丸める、折る——自由に形をかえることができる《新聞紙》は、「あそびのもと」としてさまざまに利用されています。

「破る(切る)」は、それだけでも関心を集めます。ふだんは、紙を破ることがゆるぎないことだからかもしれません。やみくもに「破る(切る)」のではなく、ある条件をつけると、さらに《あそび》は変化します。

【こどもの城】の「ユースクラブ」(小5～中3を対象とした遊びのクラブ)では、《新聞紙》を使った遊びにチャレンジ。そのなかで、1枚の《新聞紙》をどれだけ細く、長く「破る(切る)」ことができるか、という遊びをグループ対抗で楽しみました。制限時間は3分。とちゅうでできたら、やりなおし。ひたすら注意深く、破り続けます。最後にろうかに並べて長さ比



《新聞紙》長さ比べ—「ユースクラブ」

べ。同じ条件で「競う」《あそび》です。「破る(切る)」——ただそれだけのことで、子どもたちは夢中になります。

同じように《新聞紙》を細く、長く「破る(切る)」のですが、異な



《新聞紙》を使った造形遊び

った《あそび》として楽しむこともできます。広い部屋の床に、「遠くまで続く道」を作ろう、細く、長く《新聞紙》を「破いて(切って)」敷いていきます。いたずら書きで道をのぼしていくように、《新聞紙》の道をのぼしていきます。これだけでも《あそび》になります。みんなの道が部屋いっぱい広がったら、子どもたちを部屋のかたすみに集めて、「道のもよう」をながめます。なにもない床が、いつの間にか大きなキャンパスに変身。みんなで作った「しまもよう」の作品が現れます。それぞれが「道」を作っているときには気づかなかった、大きな造形作品に感動させられます。思いもかけないものと出会うおどろき、作り上げた感動など、競う《あそび》とはちがう《あそび》になります。

《新聞紙》を使って《あそび》の道具を作る

《新聞紙》のまんなかをくりぬいて大きな輪を作り、そのなかをくぐり抜けるゲームもあります。グループ対抗で、全員が手をつないで順番にくぐりぬけていきます。もちろん、輪が破れたらアウトです。

フープやロープの輪なら、少しくらい力が加わっても切れませんが、《新聞紙》の輪はかんたんに破れてしまいます。「破れる」ことが、輪くぐりに「ドキ



《新聞紙》の輪くぐり—「ユースクラブ」



《新聞紙》を丸めてボールのようにすれば、いろいろな運動遊びに《新聞紙》を使うことができます。

テニスのボールぐらいの大きさから、サッカーボールぐらいの大きさまで、さまざまな大きさのボールを作ることができます。投げる、ける、打つなど、いろいろに遊べます。本物のボールのようにかたくはなく、形もいびつなのでころがらず、投げてもけつても遠くまで飛ばない——という制約が、狭いところでも遊べるという利点になったりします。

ドキ、ハラハラ」という、もう一つのおもしろさを加えます。体の大きい、小さいに関係するかもしれませんが、「つい、うっかり」ということもあるので、はやさを競うだけではない《あそび》になります。

くりぬく穴の大きさを頭がでるぐらいにして、ポンチョのようにかぶりします。しっぽのようになり、自分の《新聞紙》が破られないようにしながら、ほかの人の《新聞紙》を破り取る、新聞紙を使った鬼ごっこ。ビリビリと破りとり、破りとりとちがう楽しさを生みだします。鬼ごっこだけではなく、くしゃくしゃに丸めてボールのようにすれば、いろいろな運動遊びに《新聞紙》を使うことができます。



《新聞紙》を使った鬼ごっこ

くしゃくしゃに丸めてボールのようにすれば、いろいろな運動遊びに《新聞紙》を使うことができます。テニスのボールぐらいの大きさから、サッカーボールぐらいの大きさまで、さまざまな大きさのボールを作ることができます。投げる、ける、打つなど、いろいろに遊べます。本物のボールのようにかたくはなく、形もいびつなのでころがらず、投げてもけつても遠くまで飛ばない——という制約が、狭いところでも遊べるという利点になったりします。

くしゃくしゃにすると、別の楽しみ方が

くしゃくしゃに丸めてもむと、ピンとした《新聞紙》もやわらかくなって、いろいろな形にすることができます。ボールにするのも一つの遊び方ですが、いろいろな形を作ることができます。



《新聞紙》をしんにした「野菜」

丸めた《新聞紙》を「しん」にして、別の紙で包んで形をととのえれば、立体的な造形作品を作ることができます。軽くて、ふんわりとして、のりやセロハンテープでかんたんにとめることもできるので、いろいろな形を作ることができます。ぬいぐるみの「中綿」のかわりです。

《新聞紙》は紙なので、丸めたり折ったりして、かんたんに姿や形をかえることができます。フープ、敷物、棒など、いろいろなものに変えることができます。しかも、「破れやすい」という紙ならではの性質を持っているので、その性質を使って新しい楽しみ方が生まれます。



《新聞紙》をくしゃくしゃにします

おもしろさを見つけて《あそび》にする

シンプルなく《あそび》から、コンピュータなどの道具を使う複雑なく《あそび》まで、私たちはいろいろな《あそび》を楽しんでいます。楽しい、おもしろいと感じる「なにか」があるからです。その「なにか」は特別なものではなく、身近なものなかに見つけることができます。

小さい子どもが、いろいろなところに《あそび》を見つけるように、「あそびのもと」は、私たちの身の回りにたくさんあります。遊ぶ側の人間の考え方や感じ方ひとつで、さまざまなものに楽しさやおもしろさを見つけ出して《あそび》にすることができるのではないのでしょうか。「あそびのもと」から《あそび》を作りだすのは私たちです。

児童福祉施設給食用

スキムミルク

スキムミルクはこんなにすぐれています。



子どもの発育に欠かせないたんぱく質、ビタミンB2を多く含んでいます。

不足しやすいカルシウムが多く、消化吸収がよいものです。



保存性が高く、飲料・料理に幅広く利用できます。



イラスト:ナシエ



子どもたちの健康づくりに

スキムミルク(脱脂粉乳)は、牛乳から脂肪分(バター)を取り除いてつくります。スキムミルクの大きな特徴は、乳脂肪が極めて少なく、低脂肪、低エネルギーであることから、飲用にも料理にも様々なお菓子づくりなどにも幅広く活用していただけます。

さらに、良質なたんぱく質、カルシウム、ビタミンB2など成長や健康に欠かせない栄養素がたくさん含まれているのも特徴です。

スキムミルクは、動物性脂肪をほとんど含んでいないので、生活習慣病予防に役立つ健康食品としても高く評価されています。

大人だけではなく子どもにも生活習慣病が増えている今こそ、低脂肪、低エネルギーのスキムミルクを上手に給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立ててください。

お申し込み TEL 03-3591-3245
お問い合わせ

財団法人 児童育成協会 児童給食事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX 03-3595-2216

ニュージーランドの良質な牛乳から作った「スキムミルク」を無税で輸入することにより、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。

6月18日10時からアトリウムで受け付け

【こどもの城】では、夏休み特別期間(7月21日~8月31日)に、じっくり時間をかけて取り組む、「夏休み造形教室~造形 アニマル・パラダイス」...

ホームページにも掲載してあります。http://www.kodomo-shiro.jp

Table with columns: Course Name, Content, Fee, Target/Audience, Date. Includes courses like '夏休み造形教室 造形 アニマル・パラダイス', '造形スーランド', 'クレイアニマル標本箱', etc.

【こどもの城】2010年夏休み短期コースの受講生募集

Table with columns: Course Name, Content/Fee, Target/Audience, Date. Includes courses like '手作りリサイクル楽器フェスティバル', 'ゴム楽器ぶんぶん丸', 'ピヨヨンお風呂マイク', etc.

月猫えほん音楽会2010 小学生の親子を抽選でご招待 7月22~25日 青山円形劇場

白猫(進行):保亜美/マイム猫(パントマイム):本多愛也/読み猫(朗読):能祖将夫

【全国児童館おりがみ作品展】参加館募集 テーマは「むかしばなし」 6月1日から参加申し込みを受け付け

第25回こどもの城マタニティコンサート 7月4日 青山円形劇場 ヴァイオリンとピアノによる母へのプロローグ

楽しい夏休みを過ごすためにー 親子DEぱちゃぱちゃ(7月4日10時30分~) It's! ライフセービング(7月4日13時30分~)

青山劇場 青山円形劇場 青山劇場 青山円形劇場

6月19・20日に「とり+かえっこ」 プレイホールの催し みんなのこにこ広場 Bスタジアムの催し おもしろビデオ館